

## 研究課題名 「前立腺癌診断における keratin protein 免疫染色の有用性」

本研究は、ちば県民保健予防財団疫学・臨床倫理審査委員会の承認を得て、2007年4月から2013年3月31日までに当財団に病理検査として依頼された前立腺の組織を対象に、病理組織染色の1つであるHematoxylin-Eosin染色(以下H.E.染色)に加え、keratin protein免疫染色が診断により有用であるか否かについて検討することを目的とするもので、研究期間は2013年9月末までの予定です。

前立腺癌の病理診断は従来、H.E.染色を主体に行われて来ましたが、1987年にKuwaharaらにより前立腺の基底細胞がkeratin protein陽性所見を示し、この基底細胞と腺細胞との二相性を確認することにより良悪性の鑑別が可能であると報告されました。しかしながら、当時点ではこれらの所見は間接所見によるものでした。そこで今回は、直接所見を得るために、前立腺癌特異抗体であるP504sを、またkeratin proteinには前立腺に特異性の高い高分子量keratinの34βE12を用いて免疫染色を施し、さらにH.E.染色による組織所見を加えて診断への有用性を検討します。

本研究における個人情報等の扱いは以下のとおりです。

### 1. 個人情報の保護

人体試料や情報・データは、分析する前に氏名・住所・生年月日などの個人情報を削り、代わりに新しく符号をつけ、どなたのものか分からないようにした上で、財団において厳重に保管します。

### 2. 研究結果の公表

研究の成果は、氏名など個人情報が明らかにならないようにした上で、学会発表や学術雑誌等で公表します。

本研究にご自身のデータが利用されることについてご同意いただけない場合やお問い合わせ等につきましては、下記までご連絡ください。

問合せ先

検査部 臨床病理科 十九浦清香

電話 043-246-8654